

## タビストック方式乳幼児観察 新規グループメンバー募集 ～2022 年度 第 5 期スタート予定～

2022 年度の春より、タビストック方式乳幼児観察グループの第 5 期をスタート予定です。

タビストック方式乳幼児観察は、子どもの精神分析的な心理療法の訓練の一つとして、1948 年に Bick, E. によってイギリスで始められ、今では教育、福祉、医療など幅広い分野の専門家の訓練の一つになっています。日本でも乳幼児観察を経験し、さまざまな場で「観察経験」を生かしている人たちが着実に増えています。方法は、1 週間に 1 回、家庭訪問し、赤ちゃん和家人の自然な生活場面を 1 時間見せていただくというものです。ひとりの同じ赤ちゃん和家人を生後間もなくから 2 歳のお誕生日まで観察します。観察中にメモは取らず、観察後に書く詳細な記録を基に赤ちゃん和家人の情緒的関係の発達、家人の間で展開される内的ドラマに着目し、探索していきます。また、評価なしに見ること、早急に結論づけたり理論に飛びついたりすることなく、わからなさや不安に持ちこたえることなどを経験していきます。2 年間の訪問観察、詳細な記録を書くこと、グループメンバーどうして自由に考えを述べ合うことを通して、「精神分析的な観察」の基本、すなわち、関心を持って見ること、観察素材の心理的意味を探索することを積み重ねながら、家人との情緒的な関係性の中で育まれる赤ちゃんのこころの誕生と発達について、経験を通して学んでいくことが期待されます。

観察にご協力くださるご家族探しも含めて、2 年間の観察はチャレンジングな取り組みではありますが、赤ちゃん和家人の情緒関係が発達していくプロセスを丁寧に見ていくことを通して、観察者のこころが非言語的なものへと開かれていき、自身のこころの中の“赤ちゃん”や“家人”と出会ってもいく経験は、大変貴重と言えるでしょう。一緒に取り組んでみませんか。

### 【開催日時など】

木曜日 19 時～20 時 30 分（対面の場合）/19 時 30 分～21 時（オンラインの場合）

\* コロナウイルス感染症の状況等によりありますが、2022 年度は、対面とオンラインを組み合わせながら開催予定です。

\* 対面の場合の会場：市ヶ谷駅近くの予定です。

【期間】 2022 年 4 月頃から 2 年間

\* メンバーの観察開始時期によって、開始時期および終了時期が変わる可能性があります。

【定員】 5 名

【受講料】 1 回 5000 円（お一人）

【参加条件】 観察にご協力くださる家人を自分で見つけることができ、観察を 2 年間継続し、観察期間中はディスカッショングループに参加できる方/守秘義務の遵守/心理、医療、教育、保育、福祉、司法などの領域での仕事経験者（大学院修士課程在籍中の方はご参加いただけません）。

および、2022 年 1 月 13 日（木）、2 月 10 日（木）3 月 10 日（木）対面予定の準備会に全回参加できる方。

### 【グループリーダー】 脇谷 順子

略歴：英国のタビストックセンターでの訓練修了後、児童青年心理療法士資格を取得/臨床心理士/公認心理師。現在の所属は、杏林大学保健学部/認定 NPO 法人子どもの心理療法支援会

【お申し込み/お問い合わせ先】 j\_wakitani@yahoo.co.jp（脇谷 順子宛て）

参加ご希望者には「申込書」をお送りいたします。ご質問やご相談もお気軽にご連絡ください。

## 申込期限 2021 年 12 月 18 日（土）

（参加者が 5 名に達した時点で締め切らせていただきます。）